

今を生きることから
未来ははじまる



つ・む・ぐ

織人は風の道をゆく



船戸クリニック
上映会と船戸崇史医師のお話会

日時 7月2日(日)

1部：10時開演・2部：14時開演

参加費 映画のみ 1,500円(中高生500円)

映画とお話会( ランチ付き) 2,500円

場所 ヨーガヤード 名古屋市緑区東神の倉2丁目(駐車場あり)

問合せ・予約 090-4467-5576 山田(要予約・お席に限りがあります)



織る

タイ東北部イサン地方の小さな村で昔ながらの田植えがはじまった。自分たちの手で食べるものを育て、着るものを織り上げ、家を建てる。そんな素朴な暮らしが何代も続いてきた村も電柱が立ち始めた頃から変わり始める。服をつくる文化もこの村から途絶えようとしていた時、伝統文化の復興を支援するボランティアグループが活動を開始する。そんな時、ブリュッセルでオートクチュールを手がけていた

一人の日本人がこの地を訪れる。服飾デザイナー さとう うさぶろう。彼がこの村にやってきたのは、ある声に導かれてだった。やがて彼はタイに移り住み、仲間たちとともに、「いのちの息吹にあふれた」服づくりを始める…。



生きる

優秀な外科医として病院でガンなどの患者を診て来た医師 船戸崇史。しかし、なんと切り除いても再発する患者の多いことから、自分のメス

ではガンに勝てないとさとり、せめて在宅で最後を看取るお手伝いできたらと病院を去り、西洋医学のみではなく東洋医学や補完代替医療等を取り入れたクリニックを開業

する。イサンで染め織られた「いのちの息吹にあふれた」服の愛用者でもある彼は、毎年末期ガンを患う人たちを連れ気功ツアーに出かける。第 10 回目の行き先は石垣島。参加者たちはそれぞれの思いを胸に南の島へと向かう…。



大地

農業をしながら歌手を続ける Yae。彼女は、母 加藤登紀子の影響もあり、若くして大手レコード会社と契約するが、歌うことを通し社会に貢献した

いという理由からレコード会社を去り独自のライブ活動をはじめ。彼女の父は学生運動指導者で後に有機農法実践家になった藤本敏夫。その父が残した農園「鴨川自然王

国」には毎年、援農に多くの人が訪れる。ここで彼女は将来夫となる男性と出会う。そして、そのウェディングドレスはうさぶろうがデザインしたものだった。彼女は語る「私たちは土、水、空気、太陽のめぐみで生かされているんです」

スケジュール

開場 9 : 45

上映会 1 部 10:00~11 : 40

ランチ 11 : 50~12 : 30

お話会 12 : 40~14 : 00

上映会 2 部 14 : 00~15 : 40

緑区のヨガ教室「ヨーガヤード」です。ご縁があり自宅教室で映画「つ・む・ぐ」の上映会を行う運びとなりました。当日は船戸クリニック 船戸先生にもお越しいただきお話を開催します。ランチには天白区のトライバルアーツさんの出張ランチ、店長自ら配給(笑)しに来てくれます！大きな会場ではないですが、緑に囲まれた古民家で映画や食を楽しみ、そして船戸先生とお話をするとともに楽しい会になると思います。ぜひご参加ください。